こまつがわからのお知らせ

＜就労支援事業＞

梅雨入ですが、紫陽花が咲くので好きな季節です。楽しみな気持ちで花が咲いたら何処へ行くか考えます。
紫陽花は日本原産の花で名前の由来「真の藍色の花が集まり咲くこと」という意味だそうで漢字では「集（あず）真（さ）藍（あい)」に由来するそうです。花びらと思われている部分はがくで本当の花は真花という小さい花が集まった部分だそうです。実際と見た目が違う事は自然界でも日常生活でも起こるのだなとふと考えました。

＜居住支援事業＞

今月の居住支援は、新たに2人の方が登録されました。皆さん事情は違うけれど、生活環境が新しくなることにおいては共通です。
それぞれ広い部屋に住みたい、駅が近い職場に住みたい、明るい部屋に住みたいと希望があると思います。そのみなさんの希望に少しでも近づくことが出来れば、居住支援員としてはとても嬉しいです。叶えられそうな希望は叶えつつ、難しそうな希望はどこかで妥協案を探しながら一緒にお部屋探しを行います。今年も江戸川区内をぐるぐる回って探したいと思っています。

＜ピアサポーター育成事業＞

今年度のピアサポーター育成事業を行うにあたって、日々打ち合わせを重ねながら、9月に向けて準備している最中です。

現在、説明会の申し込みを受け付けています。6月10日までが締め切りなので、興味あってまだ申し込まれていない方は、お早めに！！

＜広報部　ワッツアップ＞

こんにちは、ヨゼフです。今回趣味についてお話します。私は歌、絵、麻雀、スポーツが大好きです。絵は幼い頃から好きで特に似顔絵が得意です。実は今年のスタッフ自己紹介の似顔絵は私が描きました。
スポーツは今まで色んなのに挑戦してきました。バスケ・卓球・ソフトボール・バドミントンと様々なスポーツに汗を流した事もあります。
今はソフトバレーボールに励んでいて週2回練習に出ています。出来れば自分の体力が続く限りスポーツしていきたいです。

こまつがわ美術館

センターこまつがわの芸術家さん達が心を込めて…

今回ご紹介するのはこまつがわの広報誌で「よっピーの遠行記」を作成している斎藤吉夫さんです。吉夫さんの代表的なキャラクターの「よっピー」。本人曰く「突然変異で生まれた」そうです。
小さいころから絵を描くことが大好きで、影響を受けたのは「エイトマン」。今でも吉夫さんのスマホから大音量でエイトマンの音楽が流れます。
なつかしさに優しさがある吉夫さんの作品は今流行っている「レトロ」な感じが漂います。
作品には人柄が出る、とよく言いますが、吉夫さんの核にあるやさしさをよっピーが運んでくれているのかもしれません。